

令和6年度 入学式（4月8日）校長挨拶

1年生の皆さん、開進第一小学校への御入学おめでとうございます。

私は、この小学校の校長である海老沼 寛之（えびぬま ひろゆき）と言います。皆さんが入学してくるのを、今か、今か、早く来ないかなと待っていました。それは、校長先生だけではありません。この学校の先生方みんな、そして、2年生以上の皆さんもそう思っていましたよ。

1年生の皆さん、今、小学校に入学してどんな気持ちですか。

楽しみ、うれしい、ワクワク、ドキドキ、ちょっと心配、いろんな気持ちがあると思います。それはそうですよね。3月まで皆さんは幼稚園や保育園などに通っていたのですから。小学校という新しい場所に来るということは、そうやっていろいろな気持ちになるということです。何を隠そう、校長先生も、実は校長先生一年生なのです。皆さんと同じです。ワクワク、ドキドキしています。皆さんとは同級生として、これから頑張っていきたいです。

開進第一小学校は、本当によい学校ですよ。金曜日に、入学式の準備に来てくれた6年生に、この学校の自慢をインタビューしてみました。

五つの自慢を言ってくれました。校庭が広い、体育館が広い、みんな元気に遊んでいる、給食がおいしい、先生が優しいということです。もっともっとよいところがあると思いますので、皆さんも今日からたくさん見付けてくださいね。

保護者の皆様、お子さんの御入学、誠におめでとうございます。これまで保護者の皆様が大切に、大切に育ててこられたお子さんをお預かりいたしますので、教職員一同、身の引き締まる思いです。安全・安心な学校生活を送れるようにすること

を大前提として、本校の教育目標である「ともに生きる かしこい子 やさしい子 たくましい子」という知・徳・体のバランスのとれた子供たちに育てていきます。どうか、本校の教育活動への様々な御協力・御理解をいただき、共にお子さんの成長を見守っていただけたら幸いです。

また、御来賓の皆様、本日は御参列いただき、誠にありがとうございます。新入生の入学を一緒にお祝いしていただけること、心強く思います。今後も様々な面でお願いをしたり、支えていただいたりすることになると思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。

御存じのとおり、本校は明治 15 年開校と、今年で 142 年目を迎える長い歴史と伝統ある小学校です。

この歴史ある学校の新たな一ページに、今日入学した 1 年生 88 名を含めた 630 名の児童のストーリーが今日から加えられます。

それでは、1 年生の皆さん、明日からも元気に登校してきてくださいね。みんな笑顔で待っていますよ。

これで、校長先生のお話を終わります。

令和 6 年 4 月 8 日 練馬区立開進第一小学校 校長 海老沼 寛之